

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	2007年1月1日から2017年7月31日までに肝細胞癌再発巣に対し、再肝切除術を受けられた方			
② 研究課題名	肝細胞癌患者に対する腹腔鏡下と開腹下再肝切除術術後成績比較 -国際多施設後ろ向き研究 propensity score matched analysis-			
③ 実施予定期間	2018年10月～2020年12月			
④ 実施機関	藤田保健衛生大学一般外科学講座			
⑤ 研究代表者	氏名	守瀬 善一	所属	藤田保健衛生大学一般外科学講座
⑥ 当院の研究代表者	氏名	岡村 行泰	所属	静岡がんセンター 肝胆膵外科
⑦ 使用する検体・データ	電子カルテ情報			
⑧ 目的	肝細胞癌は、肝機能が低下した障害肝を背景とすることが多く、肝細胞癌術後には、再度の治療を要する肝内再発症例をしばしば経験します。 腹腔鏡下肝切除術は開腹手術と比較して明らかに傷が小さく、手術による患者さんの負担を軽減すると考えていますが、これまでに再肝切除における腹腔鏡手術の成績は詳しく確認されたことはありません。研究の目的は、世界中の肝細胞癌に対する肝切除が多い施設から、再肝切除例を集積し、再肝切除における腹腔鏡下手術の意義やその適応を明らかにすることです。			
⑨ 方法	静岡がんセンター内のデータベースや電子カルテを参照して、患者さんの肝機能に関連する採血結果、手術に関するデータ、腫瘍に関するデータなどを集積します。そのデータをもとに再肝切除に対する腹腔鏡下肝切除術の意義や良い適応について検討します（個人情報登録されません）。			
⑩ 倫理審査	探索研究倫理審査委員会承認日	2018年10月5日		
⑪ 公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫ プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑬ 知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属しません。			
⑭ 利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮ 資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯ お問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。